

熱意と鋭い判断力・指導力に感動

堀田 昭弘 氏



創立50周年、誠におめでとうございます。

一つの節目として御社の功績を思い、この変動する時代の中で、常に一歩先を見据える取り組みを進めてこられた、石黒社長の慧眼とお人柄に深く敬意を表します。

1975年、郵船航空サービス㈱に在籍時、財日本青年会議所の'75年記念事業が、芝戸丸で1908年日本人が最初に移民したブラジルへ視察団を送る企画であった。石黒社長との出会いは、その「ブラジル視察団」の企画運営チームに参加させていただいたときである。コンペで採用された当方の企画案を JC 事業委員会の皆さん、特に石黒社長の企画実現への熱意と鋭い判断力、指導力に強く感動し、協働させて頂きました。爾来、公私に格別のご厚誼を頂く事になり深く感謝申し上げます。

昨近、良く耳にする“サステイナブル”というワードがその時、石黒社長や社員の方々から発せられ、当時の私には大変刺激的なワードの印象があり、そのお仕事に興味が湧きました。

それから、石黒社長の海外/国内で旅行の手伝いの中で、環境に良い風光、自然エネルギーの有効利用などを取り込んだグリーンビルディングの事などを話して頂き、自分の本業以外の見聞に大変役に立ちました。

石黒社長はいつも忙しく、探求心一杯の学者みたいです。地球にやさしい持続可能な建造物/施設/環境をテーマに建築環境設計 “グリーンデベロップメント” のお仕事に没頭されていたように記憶しています。

ブラジル視察団やグリーンに関する米国各地への視察団にもご一緒させて頂き、大変貴重な経験と忘れ難い思い出を頂きました。有り難うございます。

改めて、創立50周年おめでとうございます。

今後の更なるご飛躍と揺るぎないご清栄を心からお祈り申し上げます。

令和4年9月吉日



日本青年会議所ブラジル視察団